

地域と共に ～第1学年における体験活動を通して～

日立市立大久保中学校

1 はじめに

本校では、教育目標である「豊かな人間性を身に付けた心身ともにたくましい生徒の育成」を目指し、日々の教育活動に取り組んでいる。これを受けて、総合的な学習の時間では、地域の特色や良さを発見することを起点として、「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる」ことと、「学び方やものの見方を身に付け、問題の解決に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考える資質を育む」ことを目標とし、全体テーマである「地域と共に」のもとに、各学年でさらに具体的な目標を立てて活動している。第1学年では、「地域の中の私」をテーマとし、地域のゴミ拾いや大道芸体験、風神山トレッキングなどの体験活動を通して自らの課題を見付けたり、その体験から得たものを自分の将来に役立てようと工夫したりすることができる生徒を目指している。

2 資料

(1) 風神山トレッキングの実施計画

① ねらい

地域を知ることにより郷土への愛着をもたせるとともに、活動を通して、学級への所属感や連帯感のよさに気付かせる。

② 期日

10月15日(木)

③ 日程およびコース

校庭集合(9:35)～風神山トレッキング開始(9:50)～山頂付近で昼食(12:30)  
～下山開始(14:00)～学校到着・解散(16:00)

8	12:30	14	16			
登校	普通 授業	集会 活動	トレッキング開始	昼食・休憩	下山	学校到着・下校



#### ④ 準備携行品

##### ア 学校

救急薬品、生徒指導用名簿と緊急連絡網、ホイッスル、カメラ、筆記用具、ゴミ袋、携帯電話、殺虫剤（危険生物対応）

##### イ 生徒

学校指定第1かばん、弁当、レジャーシート、帽子、雨具（カッパ、傘）  
タオル、水筒

#### ⑤ コロナ対策・熱中症対策

ア 登山中は適度な距離を保ち、前を向いてトレッキングを実施する。

イ 昼食時には、アルコール消毒を実施し、適度な距離で食事をとらせる。

ウ 適度な休憩をとり、水分補給をさせる。

#### (2) トレッキングの様子



#### 4 成果と課題

- ・山中を歩くことが初めてという生徒が多く、貴重な体験となった。また、体力の向上を実感したという声もあった。
- ・徒歩で目的地に向かったことで、普段歩いている道や住んでいる場所の近くにも、新しい発見があることを実感し、地域の自然に対して理解を深めることができた。
- ・特別支援学級の生徒も教師とともに最後まで歩くことができた。そのため、粘り強さや充実感、やり遂げたという自信が身に付いた。
- ・体験活動を通して、地域への理解を深めるだけでなく、地域の方々への感謝の気持ちが深まったり、自分に何ができるのか考えたりと、いろいろな発見があり、地域と自分の関係について考える貴重な時間となった。
- ・体験活動を計画する際、地域と結び付けることができるような体験先や講師の先生を探すことが難しかった。
- ・今回の経験を生かし、さらに地域の良さや課題について考えを深められるよう、今後の活動や発表の形態、指導の工夫や改善に力を入れていきたい。